

# 第3次 能美市行財政改革大綱

平成29年度の取組状況及び  
平成30年度の取組項目





平成30年7月

能 美 市



## (1) 効率的・効果的な行政運営

### ①職員の能力開発と資質の向上

#### 1. 人事評価制度の効率的運用と利活用の推進：質の改革



取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
人事評価制度の基準改定、手法の見直し及び安定的な利活用のための基準作成	 <b>検討・実施</b>	 <b>実施</b>	検討・調整	実施	実施	総務課
<b>【目標値等】</b> 職員の意識向上につながっているかのアンケートを実施し、効果があったとする回答60%以上を目指す。						
<b>【平成29年度の取組状況】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美化センター、消防本部においても職域に合わせたシートの作成し実施した。</li> <li>・人事評価の反映についての内規を策定した。</li> </ul>						

#### 2. 職員の研修受講による資質の向上：質の改革



取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
研修計画等の検討及び職員の資質向上を目指し研修の積極的活用を図る。	 <b>検討・実施</b>	 <b>実施</b>	実施	実施	実施	総務課
<b>【目標値等】</b> 平成28年度比50%増の研修参加者数を目指す。						
<b>【平成29年度の取組状況】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員向けミニ講座を開始した。</li> <li>・研修内容や職種に合った職員に対し、派遣研修の案内等の情報提供を個別に実施した。</li> </ul>						

## ②事務の効率化の推進



### 3. 事務の効率化の推進による窓口証明発行手数料の適正化：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
窓口証明発行コストの適正化に努め、受益と負担の公平性を保った上で行政サービスを提供できるよう財源の確保に努める。	 見直し・検討	 見直し・検討	実施	実施	実施	市民窓口課
【目標値等】 証明書発行手数料を改正し、適正な窓口手数料の確保を目指す。						
【平成 29 年度の取組状況】 ・近隣市町の手数料調査を実施した。						

### 4. 定型業務の効率化の推進：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
既に作成した定型業務のマニュアルの更新及び追加により、更なる効率化を図り、各作業担当者の負荷軽減及び精密化を図る。	 見直し	 実施・調整・作成	実施	実施	実施	財政課
【目標値等】 繁忙期の時間外勤務の 20%削減を目指す。						
【平成 29 年度の取組状況】 ・平成 30 年度に向けて、簡易マニュアルを作成した。 ・財務会計システムの更新により、決算統計システムの操作手順書を作成した。						



### 5. 行政評価に基づく効果的な施策展開の推進：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
新行政評価システムにより、第 2 次総合計画及び総合戦略の目標指標を進捗管理し、事務事業の評価・検証を行う。	 実施	 実施	実施	実施	実施	市長戦略室
【目標値等】 すべての施策レベルと主要事業の評価を行い、施策及び事業の改善・統廃合など PDCA サイクルの構築につなげる。						

【平成 29 年度の取組状況】

- ・各課の行政評価推進委員に対し、年 3 回の研修会を実施し制度の周知を図った。
- ・7 分野、全施策（42 施策）及び主要事業の評価を実施し、内部及び外部委員による評価も実施した。

6. 情報化社会への対応：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
情報の整理・分析・活用の重要性の啓発及び職員の情報リテラシーの向上を図り、ICT を活用した業務改善の基礎とする。	 見直し・検討	 実施	実施	実施	実施	市長戦略室



【目標値等】

全職員を対象とした情報リテラシー向上研修の実施と所有情報に関する取得事務効率化に関するワーキンググループの立ち上げを行う。

【平成 29 年度の取組状況】

- ・業務端末を利用する正規職員全員を対象に、「情報セキュリティー一般コース」、「個人情報保護一般コース」の e ラーニングを実施し、受講率は両コースとも 100% を達成した。

7. 農政に特化した業務マニュアルの整備：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
窓口相談業務の質の向上を目的に農地法、森林法関連の届出や鳥獣被害等の窓口相談業務マニュアルの整備及び活用を図る。	 調査	 作成	実施	実施	実施	農政課

【目標値等】



窓口業務の効率化を図る。

【平成 29 年度の取組状況】



- ・課員すべてが窓口対応できる業務について洗い出しを実施した。

### ③市民目線に立った行政サービスの提供



#### 8. マイナンバーカードの取得及び利用促進：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
マイナンバーカードの取得及び利用を推進し、窓口交付以上に利便性を高めたコンビニ交付へシフトさせる。	 見直し	 見直し	実施	実施	実施	市民窓口課
<b>【目標値等】</b> コンビニ交付サービスの推進による市民サービスの向上及び窓口職員数の適正化を目指す。						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請時来庁方式を取り入れ、企業でマイナンバーカード申請受付を導入した。</li> <li>・本籍人へマイナンバーカード利用によるコンビニ発行の案内を送付し利用促進を図った。</li> </ul>						

#### 9. 町会・町内会街灯LED化の推進：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
街灯(防犯灯)のLED化を促進し、安心安全なまちづくりとCO2削減による地球温暖化防止を推進する。	 実施	 実施	実施	実施	実施	生活環境課
<b>【目標値等】</b> 町会・町内会管理の街灯（防犯灯）のLED化率70%を目指す。						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LED化を推進した結果、町会・町内会管理の街灯（防犯灯）のLED率が55.7%から64.7%に上昇した。</li> </ul>						



10. 能美市の子ども未来を考える委員会の開催：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
市立認定こども園（保育園）、児童館、放課後児童クラブ、子育て支援センター、子ども発達支援センター及び病児保育センターの子育て関連施設の運営や施設維持管理方法等の課題解決に向けて、包括的に検討する。	 <b>調査</b>	 <b>調整</b>	検討	確定	実施	子育て支援課
<b>【目標値等】</b> 子育て関連施設の様々な課題解決にむけて包括的に検討し、方針を決定する。						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近隣自治体の取組状況について、調査を実施した。</li> <li>・ 保育士で組織するプロジェクトチームを立ち上げ、ソフト面からの意見交換会を開催した。</li> </ul>						



## (2) 持続可能な財政運営

### ①事務事業の最適化



#### 1 1. 経常収支比率の抑制：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
枠配分方式による予算編成に取り組んでいるが、さらなる経常収支比率の抑制につながる手法を検討・実践する。	 <b>継続</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	財政課
<b>【目標値等】</b> 経常収支比率 91%以下を目指す。						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経費区分を 2 区分から 4 区分に改めた。</li> <li>・選択と集中を徹底するため、新規・主要事業等予算要求シートの作成を義務付けた。</li> <li>・総務部長ヒアリングに先立ち、財政課長ヒアリングを実施した。</li> <li>・平成 28 年度決算における経常収支比率は 94.5%であった。</li> </ul>						



#### 1 2. 公園整備に係る補助金制度の見直し：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
補助金額と交付条件の整理及び他課との類似補助金制度を整理する。また、各団体の自立を目指し、自主財源での活動ができるよう支援を行う。	 <b>調査・検討</b>	 <b>見直し・協議</b>	見直し・周知	周知	実施	生涯学習課
<b>【目標値等】</b> 公園整備に係る補助金制度の適切・効果的な執行が図られるよう整備を進める。						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・能美市都市公園等維持管理補助金の交付状況について調査を実施した。</li> <li>・能美市子どもの広場遊具等整備事業補助金の交付状況について調査し、両補助事業の役割等について比較検討を実施した。</li> </ul>						



### 1 3. 市民の自主的な運営参加による生涯スポーツ環境の構築：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
(公財) 能美市ふるさと振興公社へ委託したスポーツ健康教室を更に発展させ(公財) 能美市ふるさと振興公社の完全自主運営事業とする。	 <b>調査・調整</b> (目標達成)	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	スポーツ振興課
<b>【目標値等】</b> スポーツ健康教室を(公財) 能美市ふるさと振興公社の自主運営事業とし市からの補助金を段階的に縮減していく。						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> ・自主運営に係る支援及び(公財) 能美市ふるさと振興公社の運営努力により、目標であったスポーツ教室開催補助金の削減を達成した。						

### 1 4. 自主防災組織の組織率の向上：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
自主防災力(共助)の向上のため、全町会・町内会に自主防災組織の結成を促す。また、自主防災組織向けの各種補助金要綱の見直しと統合を行う。	 <b>検討</b>	 <b>検討</b>	見直し・周知	実施	実施	危機管理課
<b>【目標値等】</b> 全 7 4 町会・町内会のうち平成 3 3 年度までに 7 2 の自主防災組織を結成する。(平成 2 8 年度末で 6 7 組織)						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> ・自主防災力(共助)の向上のため、出前講座等自主防災組織の結成を支援した結果、2 町会で新規に結成し、全 6 9 組織となった。						

### 1 5. 家族介護支援に係る高齢者福祉制度の見直し：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
介護用品購入助成事業について、利用状況を把握し、適宜見直しを図る。	 <b>調査・見直し</b>	 <b>調整・実施</b>	実施	実施	実施	介護長寿課





【目標値等】

介護用品購入助成事業の助成券による購入方法を調査・検討し、事業費の伸び率の抑制を目指す。

【平成 29 年度の取組状況】

・助成券について、グループホームでの利用実態と店舗で活用する際の運用について調査を実施した。その結果、店舗において利用券を誤って使用している事例が散見されたため、注意喚起のために次年度に向けて助成券の様式変更を検討した。

16. 任意予防接種の公費助成のあり方の検討：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
感染症を予防するため任意予防接種の公費助成のあり方を検討する。	 <b>継続</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	健康推進課


【目標値等】

インフルエンザ予防接種率の 10%増を目指し、罹患率の減少を目指す。

【平成 29 年度の取組状況】

・養護教諭にインフルエンザ予防接種助成の申請方法等の情報を提供するとともに、小中学校の「ほけんだより」等に掲載したが、接種率にそれほど変化がみられなかったため、今後の周知方法を検討した。

17. 脳の健康度チェックによる認知症等の早期発見：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
76歳に到達する市民へ「脳の健康度チェック票」を実施し、早期発見及び必要者は介護予防教室に繋げる。	 <b>見直し・調整</b> <b>(目標達成)</b>	 <b>新体制</b>	新体制・ 見直し継続	新体制・ 見直し継続	新体制・ 見直し継続	健康推進課

【目標値等】



認知症を早期に発見し、早期治療や進行防止に効率的に繋がられる体制を整える。

【平成 29 年度の取組状況】

・「脳の健康度チェック票」について、認知症早期発見の効果が見込めなかったことからチェック票に替わる代替え事業を高齢者ががやき支援室と合同で検討した。その結果、下記事業を認知症予防の強化事業と位置づけ、早期治療や進行防止に効率的に繋がられる体制を整えた。



・地域の通いの場での中断者への介入、地域の通いの場において、基本チェックリストを活用した認知症の早期把握と介入、認知症初期集中支援チームの強化、生活習慣病・糖尿病対策による認知症発症の予防

18. 国民健康保険特別会計の健全な運営：質の改革



取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
法定外繰入に頼ることなく、国民健康保険特別会計の健全運営を目指す。また、適正な保険税額の設定及び保健事業の効果的な運営により医療費の抑制を図る。	 <b>継続</b>	 <b>見直し</b>	調整	調整	調整	保険年金課
<p><b>【目標値等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険税滞納世帯の割合を12%とする。</li> <li>・特定健康診査受診率目標を56%とする。</li> </ul>						
<p><b>【平成29年度の取組状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収納率向上のため、納税課等と連携し、資格証の手続きを通じて分納誓約等滞納者との交渉に努めた。</li> <li>・特定健診、特定保健指導、生活習慣病保健指導を進め、医療費の抑制に取り組んだ。</li> </ul>						

## ②積極的な財源の確保



### 19. 遊休資産の運用：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
市有遊休資産を積極的に売却または賃貸し、財源の確保に努める。	 <b>継続</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	管財課
【目標値等】 市有遊休資産の売却及び賃貸化を目指す。						
【平成 29 年度の取組状況】 ・大成町及び山口町の 2 件の市有物件の売り払いを行った。						

### 20. ふるさと納税の推進：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
能美市に直接足を運んでもらい、寄附者からさらなる魅力を拡散してもらえ返礼品を絶えず提供する。また、企業版ふるさと納税の導入を検討する。	 <b>継続・検討</b>	 <b>実施</b>	継続	継続	継続	市長戦略室
【目標値等】 個人のふるさと納税をさらに推進し、企業版ふるさと納税制度の実績を目指す。						
【平成 29 年度の取組状況】 ・個人版ふるさと納税返礼品を、平成 29 年度当初 74 品目から平成 30 年 3 月末までに 148 品目に拡充した。平成 29 年度 寄附額 32,370,000 円（757 件）						

### 21. 収納率の向上：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
徴収専門職員の採用、滞納整理機構との連携強化、コールセンターによる初期・少額滞納者への電話催告実施及び可処分資産公売等により収納率の更なる向上を図る。	 <b>継続</b> <b>【目標達成】</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	納税課



**【目標値等】**

税収納率の県内市トップを目指す。

**【平成 29 年度の取組状況】**

・債権所管課による共同催告活動の継続的实施、滞納整理機構への派遣継続による徴収技術の向上、徴収専門員の指導のもと困難案件対応、コールセンターによる滞納発生の初期対応、可処分資産の公売等の取組により過年度収納率 31.0%を達成した。

2 2. 債権管理の一元化：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
複合的滞納者への徴収体制を見直し、税・料金の一元的徴収を実施することで、適正な債権管理により未収債権の縮減を図る。	 <b>継続</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	納税課



**【目標値等】**

未収債権額の縮減により平成 27 年度末の未収債権額の 33%減を目指す。

**【平成 29 年度の取組状況】**

・債権の洗い出し、債権の現状と課題の把握、債権管理職員の研修を実施した。

2 3. 作成伝票の整理による枚数の削減：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
更新した財務会計システムの機能を活用し、データを集約することで伝票作成の枚数を削減する。	 <b>継続</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	会計課

**【目標値等】**



光熱水費、賃金の支払の伝票について、課単位で集約を図り削減する。

**【平成 29 年度の取組状況】**



・賃金については、保育園分の取りまとめを実施した。  
 ・電話料については、全庁的に電話会社の集約による経費節減の取組が終了次第、伝票の取りまとめを実施する計画を策定した。

### ③公共施設の最適な配置と効率的・効果的な管理



#### 24. 市（生活環境課）管理の街灯LED化の推進：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
市の街灯(防犯灯)整備事業により、街灯、防犯灯のLED化を促進し、安心安全なまちづくりとCO2削減を推進するとともに電気料の削減を図る。	 <b>実施</b>	 <b>実施</b>	実施	実施	実施	生活環境課
<b>【目標値等】</b> 更新計画に基づき街灯（防犯灯）のLED化率66.5%を目指す。						
<b>【平成29年度の取組状況】</b> ・平成29年度で110基の街灯のLED化を実施した。（LED化率30.7%）						

#### 25. し尿処理施設の老朽化対策及び処理経費の削減：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
施設の老朽化対策にともない一部事務組の広域化によるスケールメリットを生かし、処理経費の削減を図る。	 <b>準備</b>	 <b>準備</b>	準備	準備	実施	生活環境課
<b>【目標値等】</b> 一部事務組合への施設維持管理負担金（建設負担金は除く）の削減を目指す。						
<b>【平成29年度の取組状況】</b> ・3市1町による汚水処理施設共同整備事業（MICS事業）へ移行するための基本協定の締結及び協議会の設置を行った。						

#### 26. 学習施設等の運営方法の見直し：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
根上総合文化会館・学習センターにおいて、利用状況を調査し、各施設の開館時間や利用規約、また使用料の減免要件の見直し等、市民がさらに有効利用できる施設運営を目指す。	 <b>検討</b>	 <b>調整</b>	周知	実施	実施・見直し	生涯学習課



【目標値等】

各施設の利用者の意向を踏まえながら、運営方法の見直しを行い施設の有効活用を目指す。

【平成 29 年度の実施状況】

・根上総合文化会館、根上学習センターの利用日数・利用団体・減免状況を調査した。また両施設の利用率をまとめた。

27. 下水道接続率の向上：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
生活環境の推進を図るため、接続率の向上を目指す。	 <b>実施</b>	 <b>実施</b>	実施	実施	実施	上下水道建設課



【目標値等】

下水道接続率の 93.7%及び下水道使用料の増収を目指す。

【平成 29 年度の実施状況】

・広報活動や未接続世帯への訪問及び電話による接続依頼を実施した。下水道接続率の 93.0%

28. 病院経営の安定化に向けた収益の増加及び地域包括ケアシステムの構築に向けた病棟再編の推進：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
病院新改革プラン（2017～2020）に基づき、収益の改善を図るとともに、既存病棟を時代のニーズに合わせて再編し、地域包括ケアシステムの構築を図る。	 <b>調整・実施</b>	 <b>継続</b>	継続	継続・検討	実施	市立病院



【目標値等】

収益目標を具体化し、病床数は新たな施設類型への再編を含み 127 床を目指す。



【平成 29 年度の実施状況】

・次年度の大規模病床再編と療養環境の充実に向け、予定どおりベッド数を 4 床削減し 135 床とした。また、委託契約額の大きい業者 3 社と委託内容の見直しと契約額の協議を例年以上複数回行った。あわせて、次年度の本格稼働に向け、医療材料を分析するシステムの導入を図った。



### 29. 橋梁に係るライフサイクルコストの低減：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
能美市橋梁長寿命化修繕計画により、整備、点検を実施し橋梁の長寿命化と修繕費用の平準化によるライフサイクルコストの低減を図る。	 <b>継続</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	土木課
【目標値等】 平成 2021 までの補修工事予定 31 橋梁の補修工事を実施する。						
【平成 29 年度の取組状況】 ・能美市橋梁長寿命化修繕計画に沿って、1 橋の補修工事を実施した。						



### 30. 市営住宅長寿命化計画に基づくライフサイクルコストの軽減：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
能美市営住宅長寿命化計画により、損傷の大きい市営住宅より初期の耐用年数以上の耐久性を目指す整備改修を進めてライフサイクルコストの低減を図る。	 <b>見直し</b>	 <b>実施</b>	実施	実施	実施	土木課建築住宅室
【目標値等】 能美市営住宅長寿命化計画に沿って、予定する能美市内住宅の改修整備を実施する。						
【平成 29 年度の取組状況】 ・能美市営住宅長寿命化計画の見直しを実施した。 ・市営住宅の外壁改修 1 カ所、2 カ所の住宅街路灯等の改修を実施した。						



### 31. 公園施設長寿命化計画に基づくライフサイクルコストの軽減：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
能美市公園施設長寿命化計画に基づき、都市公園内の健全度評価が低い施設の更新を図る。	 <b>実施</b>	 <b>実施</b>	実施	実施	実施	都市計画課
【目標値等】 施設の更新及び施設利用者の安全・安心の確保。						
【平成 29 年度の取組状況】 ・老朽化した施設について更新あるいは修繕を実施した。実施数：13 基						



### 3 2. 上水道老朽管の更新：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
配水管路のうち、塩化ビニル管は漏水発生率が高いため、計画的に更新(同時に耐震化)を行い、水道水の安定供給を図る。	 <b>継続</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	上下水道建設課
<b>【目標値等】</b> 耐震適合率(耐震整備管路延長÷全管路延長)7.3%を目指す。						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> ・配水管布設替延長 1.45km、配水管新設延長 0.26km、配水管撤去延長 2.32km ・平成 29 年度耐震化適合率 6.3%						

### 3 3. 配水池の耐震化の促進：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
配水池の耐震補強を推進することにより、災害時における応急給水の確保を図る。	 <b>継続</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	上下水道建設課
<b>【目標値等】</b> 配水池耐震施設率(レベル2地震動対応配水池容積÷全配水池容積)48.3%を目指す。						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> ・辰口中央新配水池建設工事を実施した。 ・根上吉原新配水池の実施設計及び建設工事を実施した。						

### 3 4. 下水道重要幹線の耐震化の促進：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
処理場に直結する幹線管渠、防災拠点及び重要道路に埋設されている管渠に対し、大規模な地震が発生した場合でも施設の機能の確保を図る。	 <b>継続</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	上下水道建設課





【目標値等】

耐震化実施率(対策済みマンホール数÷耐震診断結果に基づく要対策マンホール数)100%を目指す。

【平成 29 年度の取組状況】

- ・マンホール浮上対策工事 N=18カ所 耐震化実施率 35.6%

3.5. 消防施設整備計画に基づく消防車両の更新：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
消防車両の更新等を計画的に行い、消防力の最適な配置、効率・効果的な管理運営に努めていく。	 継続	 継続	継続	継続	継続	消防本部庶務課

【目標値等】

消防施設整備計画に沿って施設（消防車両）の更新を実施する。



【平成 29 年度の取組状況】

- ・水槽付消防ポンプ自動車 1 台を更新整備した。



### (3) 多様な主体との協働推進

#### ①協働の意識づくり



##### 36. 行政情報の共有化と満足度の向上：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
市民と市長が市政に関する対話を行い市政に対する理解を深めるとともに市民の意見を幅広く市政に反映する。	 検討・実施	 継続	継続	継続	継続	市長戦略室
<b>【目標値等】</b> 「10年後のまちづくりへの提案」をテーマにタウンミーティングを開催し、まちづくりへの理解を深めた人の割合の向上を図る。市民満足度調査による施策全体の総合評価 0.50を目指す。						
<b>【平成29年度の取組状況】</b> ・タウンミーティングを23回開催し、延約1,150人の参加を得た。 ・市民満足度調査を実施（回収率46.7%）し、報告書を作成した。市民満足度調査による施策全体の総合評価 0.36						

##### 37. 市民や市民の参加する団体の活動拠点の整備：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
協働型のまちづくりを推進するための拠点を整備し、まちづくり団体等の連携を促す。	 継続	 継続	継続	継続	継続	地域振興課
<b>【目標値等】</b> 協働の仕組みづくりを支援・構築し、地域課題を解決できる市民団等を育成する。						
<b>【平成29年度の取組状況】</b> ・市民協働まちづくりセンターを拠点とした協働型まちづくりの担い手の交流・情報交換等の支援を実施した。						



##### 38. 官民協働による観光振興：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
能美市観光アクションプランに基づき官民協働の各種観光関連事業を展開していく。	 継続	 継続	継続	継続	継続	観光交流課
<b>【目標値等】</b> 能美市への観光入り込み客数の毎年度前年度対比3%増を目指す。						

【平成 29 年度の取組状況】

・モニターツアーの実施、能美アート de 元気プロジェクト事業の充実、東京のいしかわ百万石江戸本店などでの PR 活動の充実、観光ディステーション補助金制度の継続、テレビ放送による観光情報の発信により能美市への観光入り込み客数の前年度対比 3 % 増を達成した。さらなる入込客数の増加を目指し、観光戦略会議を立ち上げ、観光戦略・アクションプランの策定に着手した。

3 9. 地域福祉委員会の活性化：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
介護長寿課、高齢者かがやき支援室等他課、社会福祉協議会等多機関との連携を図り、ヒント探し講座等事業（地域活性化事業）の活発な利用により、地域福祉委員会のさらなる活性化及び地域力向上を目指す。	 <b>調査</b>	 <b>実施</b>	実施	実施	評価	福祉課

【目標値等】



地域活性化事業等に取り組む町会・町内会の増加を目指す。

【平成 29 年度の取組状況】



- ・地域福祉委員会の活動状況を確認し、働きかける必要のある町会・町内会を洗い出した。
- ・ 9 1 ある地域福祉委員会の内、 3 2 地区が地域活性化事業等に取り組んだ。

## ②協働事業の推進



### 40. 道路里親制度の推進：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
町会・町内会、企業等が里親として登録し、植樹ますの除草、植栽、街路樹の軽易な剪定を実施することで、市道の安全と美しく潤いのある道路環境を維持し、協働での公共施設管理の推進を図る。	 <b>実施</b> <b>【目標達成】</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続施	土木課
<b>【目標値等】</b> 現在43団体である里親登録者数の増加（45団体）を目指す。 新たな目標：47団体の登録を目指す。						
<b>【平成29年度の取組状況】</b> ・里親制度の周知及び登録の呼び掛けを実施した結果、平成29年度末登録者が45団体となり目標値を達成した。						



### 41. 市民防災力「自助・共助」の強化：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
「自助・共助」による防災力を高めるために出前講座や研修会による啓発、運営相談等の支援並びに訓練及び資機材整備に対する補助金制度による支援を行う。	 <b>実施</b>	 <b>実施</b>	実施	実施	実施	危機管理課
<b>【目標値等】</b> 訓練を実施する自主防災組織数を50組織以上とし、災害時に「公助に頼らない地域」を目指す。						
<b>【平成29年度の取組状況】</b> ・出前講座等により自主防災組織への訓練実施啓発を実施した。 ・地域の防災リーダー（町会長・防災士）のスキルアップ研修参加に対する支援を実施した。 ・防災リーダー同士のつながりの場を創出するための支援を行った ・自主防災組織への資機材整備費等の補助を行った結果49組織が訓練を実施した。						

#### 4 2. 市民活動支援の実施：質の改革



取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
協働型まちづくりを推進するため、市民団体等から地域活性化等の企画の実現を支援することで、後の自立化や活動の定着及び活性化を促す。	 <b>継続</b> <b>【目標達成】</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	地域振興課
<b>【目標値等】</b> 市民満足度調査における地域活動・市民活動に取り組む市民の割合50%を目指す。 新たな目標：60%を目指す。						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> ・地域課題のテーマに沿った地域活性化5事業について、補助事業として採択し支援を実施した。これまでの支援の結果、市民満足度調査における地域活動・市民活動に取り組む市民の割合が50%に達した。						

#### 4 3. 敬老会の充実：質の改革



取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
敬老会を、老人クラブとの協働で開催することで、敬老会の充実及び老人クラブ活動の活性化を図る。	 <b>見直し</b> <b>【目標達成】</b>	 <b>調整・整理</b>	実施	継続	継続	介護長寿課
<b>【目標値等】</b> 敬老会を老人クラブと協働での開催を目指す。 新たな目標：敬老会に老人クラブと協働でおこなえるメニューを1時間程度盛り込む。						
<b>【平成 29 年度の取組状況】</b> ・老人クラブと協議し、市内の保育園・学校・団体による地域密着型の内容とし、協働メニューを30分程度盛り込み目標を達成した。						

### ③公共サービスの担い手の育成・支援

#### 4.4. ジュニアスポーツクラブ等の任意団体の自主運営化の促進：量の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
ジュニアスポーツクラブと総合型地域スポーツクラブとの間で事務局員の併用・単位クラブの両団体への加入等を促進させ、会員自ら企画立案、運営ができるよう自主運営に移行させる。	 <b>実施</b>	 <b>実施</b>	実施	実施	実施	スポーツ振興課
<b>【目標値等】</b> ジュニアスポーツクラブ等の自主財源を確保し、補助金を5年間で半分に削減することを目指す。						
<b>【平成29年度の取組状況】</b> ・自主運営の徹底を図り、ジュニアスポーツクラブ単位クラブの総合型地域スポーツクラブへの加入を呼び掛けた。 ・自主運営の一歩として、ジュニアスポーツクラブ主催事業について、利用者負担を自主財源としていく方針を示した。						

#### 4.5. まちづくり活動の人材育成（市民力の強化）：質の改革

取組内容	2017	2018	2019	2020	2021	所管
協働型まちづくりの一役を担う団体を支援する。NPO化が可能なものはNPO設立を支援する。	 <b>継続</b>	 <b>継続</b>	継続	継続	継続	地域振興課
<b>【目標値等】</b> ・各分野に精通したアドバイザーの派遣…年6回 ・NPO認定法人の設立…12団体（H28時点で11団体）						
<b>【平成29年度の取組状況】</b> ・まちづくりに関する勉強会、検討会等における指導、助言及び情報提供等まちづくりアドバイザー派遣事業の周知を図った。						

能美市総務部財政課行財政改革推進室  
〒923-1297 石川県能美市来丸町 1110 番地  
TEL 0761-58-2203 FAX 0761-58-2290